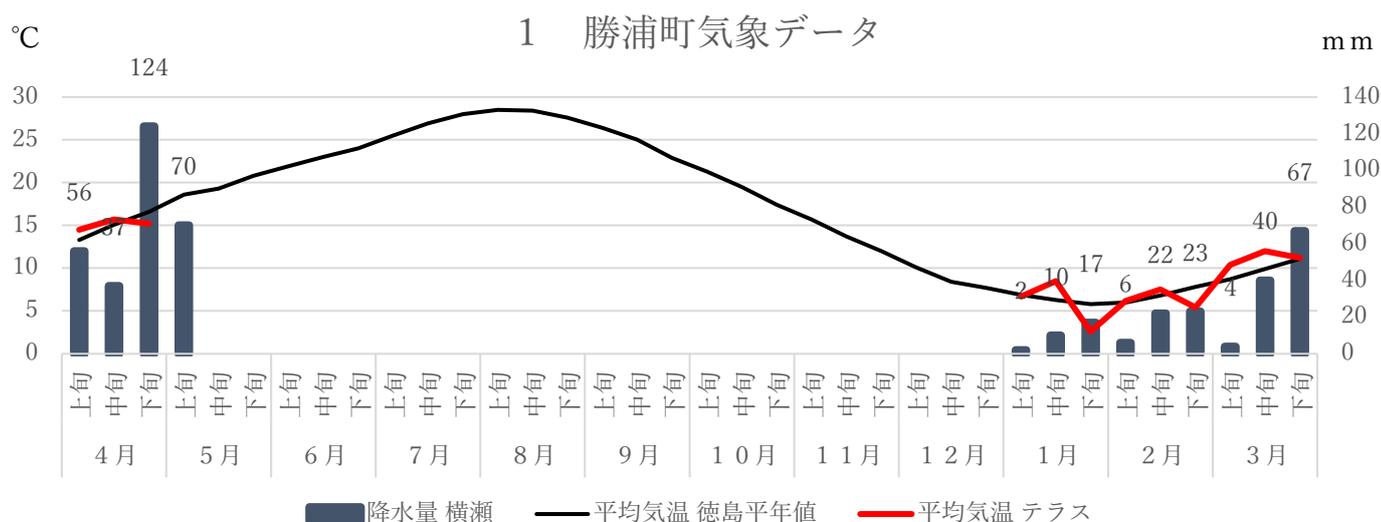


令和5年産 勝浦みかん 作況情報(R5.5.18)

監修・作成 勝浦町農業振興推進班



注1) 降水量は、徳島県水防情報データ(横瀬)。

注2) 気温は、農業大学校(勝浦)データ(非公式データのため参考値)。

注3) 平年値は、徳島気象台(1991~2020の30年間の平均値)

2 開花および着花状況(5/8 町内9園地調査)

- ・晩生みかんは3月の高温の影響で、4月末から開花が始まり、地域の満開中心日は、5/6で平年より8日早く、前年より4~5日早かった。
- ・近年では、最も開花時期が前進化している。
- ・着花の様子は、着果樹が40%、未着果樹が60%くらいであった。
- ・新梢の発生は、未着果樹で非常に多く、着果樹では少なかった。
- ・本年は全体から見ると、ウラ年にあたり収量は前年より下振れる見込みである。

3 病害虫の発生状況(5.16付 病害虫発生予察情報)

- ・ヤノネカイガラムシ

発生時期は平年並(初発生:5月13日)

5月23日~5月28日が防除適期となる。

薬剤はモベント(フ)2000倍またはアプロード(水)1000倍。

- 黒点病 平年よりやや少なく(前年よりやや少ない)で発生程度は「少」
 - そうか病 平年並(前年よりやや少ない)で発生程度は「少」
- 薬剤はデラン(フ)1000倍またはナティーボ(フ)1500倍。
黒点病とそうか病いずれにも効果あり。

- ・ミカンハダニ

平年よりやや多く(前年よりやや多い)、発生程度は「中」